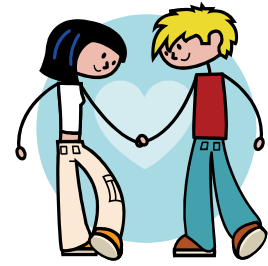


第23号

# うつべ人権協だより

発行 平成25年3月  
内部地区人権教育推進協議会  
(内部地区市民センター団体事務局内)



内部地区人権教育推進協議会は、「人が人として尊ばれ、住んでいてよかった、住んでみたいまち・うつべ」の実現を目指して活動しています。

平成24年度も次のような活動を展開しました。



内部小学校 1年  
ひがしがわ よしき さんの作品

「じんけんフェスタ2012」の会場に展示された人権啓発ポスターと人権作文



内部中学校 3年 河村 咲希 さんの作品

「うつべ人権協だより」は、今回から年1回全戸配布となりました。

## ◎平成 24 年度総会

平成 24 年度の総会では、予算・決算をはじめ地区懇談会の開催などの主要事業を決定し、本年度も各地区の皆さんの協力を得て、内部地区が差別のない明るい社会になるよう共に力をつくしていくことを誓いました。



## ◎ 人権地区懇談会

人権の大切さを再認識していただくために、今年度は高塚町を皮切りに、貝家町、波木が丘町、波木南台、采女が丘町の 5 地区で人権地区懇談会を開催し、今年度は総数 141 名の参加をいただきました。この懇談会は今村孝之先生を講師にお招きし、「人との出会いで豊かになろう！」をテーマに、ワークショップを取り入れたわかりやすい講座を開催しました。



高塚町集会所で



貝家町公民館で



波木が丘町集会所で



采女が丘コミュニティーセンターで



波木南台集会所で

### ☆講師・今村先生からの一言

各地区の懇談会ではワークショップの内容は一緒だったのですが、地区によってそれぞれの反応があったなあと感じています。素敵な考えや感じ方を教えていただきありがとうございました。

「人との出会いで豊かになろう！」は、自分にいくつかの気づきをくれたグループの人に感謝の意味を込めてつけたタイトルでした。また、みなさんとどこかで出会えることを心から楽しみにしています。

### ☆参加者の感想

参加する前には何で今さらとの思いがあり、会場で講師先生にその疑問を投げかけましたが、終了後には、自分の意識や懇談会に対する思いが主催者の狙いとずれているのに気づきました。今後も開催を続けてほしいと思います。（30歳代・男性）

## ◎ 内部中学校区人権フォーラムの開催

平成24年12月7日、内部東小学校で人権フォーラムが開催されました。内部小6年生、内部東小6年生、内部中学校2年生の400名余りと人権協委員が一齐に集い、まず始めに体育館での全体会でお話を聞きました。続く分科会では、中学生のリードの下、話し合いが進められました。

以下、参加者の感想の一部をご紹介します。

### ・小学6年 Aさん

人の周りのうわさに左右され、人を差別してしまうときがあるという事を忘れずに生きていこうと思う。「知らなかったから…」、それだけで差別された人々に対してはすまされない。私も知らず知らずのうちに差別してしまっていないか見直そうと思う。

### ・中学2年 Bさん

今日、人権フォーラムの学習をして、たくさんの「気になること」を見つけることができました。高齢者や子ども、障害者への差別が多く見られたので、「ふつう」って何だろう？と感じました。自分と少し違うだけで、同じ人間なのに、さけたり差別したりするのはやっぱりおかしいと思いました。



## ◎ 四日市人権・同和教育研究大会(四同研)および人権フェスタへの参画

平成24年8月19日、四日市市文化会館で開催された四同研では、当人権協の木田会長が内部地区人権協のメイン事業である「地区懇談会」の事業内容と参加者のアンケートを通しての意見集約、児童・生徒の協力による啓発活動（ポスターや標語）の状況や、そこから生まれる課題について報告を行いました。また、12月1～2日の人権フェスタでは、小・中学校児童・生徒の人権ポスターや人権作文の優秀作品などが展示されました。



人権教育への取り組みを報告する木田会長



人権啓発ポスターの作品展示

## ◎ 「南部ブロック 人権ひろば」の開催

平成25年1月25日、内部中学校において、南部ブロック人権教育連絡協議会（内部・楠・日永・塩浜・河原田）主催で「人権ひろば」を開催しました。

まず5地区の小・中学校児童・生徒による人権作文の発表があり、その後、落語家 露の新治さんによる人権落語の高座がありました。会場では大きな笑いとともに、人権の大切さを再確認したひとときでした。



### ☆ 参加者からの一言

- ・ 内容はすごくいいです。もっと多くの人に参加して欲しいと思っています。（60歳以上・男性）
- ・ 子供たちそれぞれの考えを聞いて、大人として考えさせられることが多かったです。これからも、こういう機会をなくさずに続けていただきたいと思います。（40歳代・女性）

### 児童・生徒による人権作文発表の様子



三輪 亮太郎 さん

#### 発表した題名と発表者

- ・ 「広がる世界平和と人権」  
楠小学校6年 梅村一太郎さん
- ・ 「父の背中を見て学ぶ」  
南中学校2年 井上 誠也さん
- ・ 「身近な人権」  
塩浜中学校2年 原田 光さん
- ・ 「私の身の周りでおきている問題」  
河原田小学校6年 川口亜珠香さん
- ・ 「命の大切さ」  
内部東小学校6年 三輪亮太郎さん

### 発行にあたって

最近人権に係わる事案が各地で発生しています。内部地区はもとより、すべての人間社会において、人権が尊重される住みよい社会を一日も早く実現したいものです。

このため、人権協では地域の皆様にも人権の大切さを再認識していただくために、懇談会の開催や「人権協だより」の発行をしてみたいと考えております。皆様からの率直なご意見やご提案をいただき、内容をより一層充実させるとともに参加しやすいものにしていきたいと思っています。